

「“斜界学”のススメ

民博連続講座

—常識をくつがえす技術—

21世紀のいま、多文化共存の世界を築いていくためには、これまでの常識をくつがえし、**世界を縦、横、特に斜めの視点から見つめ直し**、新しい視野を切り拓かなくてはなりません。国立民族学博物館の研究者のみなさんのさまざまな問いかけ、取り組みを通して、日本と世界、あるいは人類としての課題を語り合いませんか。

第④回	8 ／ 30 (金)	「伝統芸能を紡ぐ若者たち」 伝統芸能は、本当に後継者不足？ 八重山の若者の実践から伝統芸能の未来を考えます。	呉屋淳子 さん (国立民族学博物館研究員)
第⑤回	9 ／ 13 (金)	「人類学で『いじめ』を読む」 学校という閉鎖的空間で生じる特殊な心理、社会的メカニズムで解かれてきた「いじめ」。子どもたちが発しているメッセージを読み取り、新たな視点を探ります。	加賀谷真梨 さん (国立民族学博物館研究員)

(いずれも開催時間は18:30~20:00)

*** ご注意: 当初の開催日、会場から変更しています。**

会場 大阪自由大学会議室 (吹田市豊津町9-22 大同門本部ビル4階、地下鉄御堂筋線江坂駅8番出口すぐ)

申し込みは、電話、FAX、Eメールで
大阪自由大学事務局へ

定員 20人(先着順)
参加費 1000円(資料代など)

電話06-6386-4575 FAX06-6386-1893

E-mail: kansaiforum@gmail.com

URL: <http://kansai.main.jp>

主催 大阪自由大学